

令和6年度

DX 促進セミナー

市内企業のDXへの理解を深めるとともに、活用と導入を促進し、生産性向上につなげるための実務的なセミナーを開催します。

受講料
無料

開催日時

10/21^月～11/4^{月・祝}

開催方法

YouTubeを用いた録画配信

参加には10/15（火）までに事前の申し込みが必要です。



申し込み用
二次元コード

対象者

大垣市内の事業者 等

大垣市内の事業者の方を優先しますが、応募状況によって西美濃地域の事業者の方も受講可能です。

PROGRAM

開会、講師紹介、DX導入メリットの紹介

講演 (A)	DXによる稼働率改善と 長時間停止のゼロ化	株式会社日産クリエイティブサービス 生産技術事業部 車両生産技術センター 小林 洋 氏	45分程度
講演 (B)	～マシンが語りだすDX～ 実践工場での取り組みの事例から	トヨタケ工業株式会社 代表取締役社長 横田 幸史朗 氏	45分程度

市の企業支援制度の紹介、閉会

令和6年度

DX促進セミナー

講演（A）

テーマ

DXによる稼働率改善と 長時間停止のゼロ化

講演内容

44年以上に渡って日産自動車の工場の製造や保全をサポートする為、種々のITシステム開発、導入を実践してきました。

その間に得た多くの経験・ノウハウより、昨今のDX導入計画をする際に、考慮すべき重要なポイントが大きく4つあり、その解説を具体的な稼働管理システムや設備診断システムの導入・運用・活用のケースの事例を通じて行います。

また、システムの機能設計から運用までのプロセスの中で、考慮すべき重要な4つのポイントについて詳説します。

講師

株式会社日産クリエイティブサービス

生産技術事業部 車両生産技術センター

小林 洋 氏

1980年に日産自動車に入社、保全エンジニアとして仕事を開始し、その後、ロボット等による自動化技術開発、生産技術開発業務や国内、海外工場の生産性改善、稼働率改善に従事。

その活動を通じて、改善活動をサポートするITシステムの開発、グローバル拠点への導入・展開を実施。現在も、長時間停止をゼロにする為、設備の状態監視システムを開発し、国内外に展開を実践中。

講演（B）

テーマ

～ミシンが語りだすDX～ 実践工場での取り組みの事例から

講演内容

当社は、愛知県豊田市の過疎高齢化の進む中山間地において、60年にわたり地元の女性の方を主力とし自動車のシートカバーの製造を手掛けてきました。様々な社会課題に直面する中、競争力の維持をしていくため日々チャレンジを続けています。

2017年に豊田市のベンチャーマッチング事業をきっかけに「工業ミシンのIoT化」に取り組み、以来プロジェクトを今日まで続けてきました。この様な取り組みをどの様に進めたのか、成果・課題があったのか、今後の展望など実践者から報告します。

講師

トヨタケ工業株式会社

代表取締役社長

横田 幸史朗 氏

1975年生まれ。青山学院大学法学部卒業後、1999年ブラザー工業株式会社入社。情報企画部でITインフラ構築に携わる。

2003年から2010年まで欧州統括会社（イギリス）に出向し、月次決算システムの現地社長サポートを行う。

2011年4月に事業承継としてトヨタケ工業株式会社入社。2015年1月社長就任。

申込方法

大垣市電子申請サービスにアクセスしていただき、必要事項を入力してください。

https://apply.e-tumo.jp/city-ogaki-gifu-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2941

※申し込みされた事業者の方には、後日、視聴方法等の詳細をメールいたします。

アンケートのお願い

セミナー受講後にアンケートへのご協力をお願いいたします。

※アンケート依頼メールを送付いたしますので、視聴後にご回答いただきますようお願いいたします。



申込締切

10/15(火)

主催

大垣市

後援

大垣商工会議所

お問合せ先

大垣市 経済部 産業振興室

〒503-8601 大垣市丸の内 2-29 TEL 0584-47-8609

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

— 法務省 人権啓発キャッチコピー —
「誰か」のこと じゃない。